

ボランティア情報

2018年
8月



発行 軽井沢町ボランティアセンター

〒389-0111 軽井沢町大字長倉 4844-1 木もれ陽の里

電話 45-8422 FAX 46-2116

Email : winwing-vc@karuizawashakyo.com

H P : www.ktvc.jp

S DGs(エス・ディー・ジーズ)とボランティアシリーズ②

「持続可能な開発目標」であるSDGsは、世界を変えるための17の目標(ゴール)と169のターゲットから構成されています。

(3. すべての人に健康と福祉を)

あらゆる年齢のすべての人の健康的な生活を確保し、福祉を推進する

あらゆる年齢の・・・ボランティア・市民活動の根っこは「誰でも期待され、役割のある地域社会」

すべての人の・・・企業、行政だけでも、また地域住民だけでも達成は困難です。今こそ「協同」を推進

健康的な生活を確保し・・・生きがいを持ち、自分らしく暮らすために多様な場面での「参加」を促進

福祉を推進する・・・福祉は「 $\textcircled{4}$ だんの $\textcircled{3}$ らしの $\textcircled{2}$ あわせ」と考えて、平時から様々な備えを怠らずに

ボランティア・市民活動、NPO法人等の非営利活動が、地域社会で活発になればなるほど、循環型の地域社会が生まれ、私たち自身の暮らしも豊かに、そして誰も取り残されない・誰にも出番のあるまちづくりへと繋がっていくのではないのでしょうか。

○お出かけください！月例情報市庭○

場所：軽井沢発地市庭 イベントスペース

時間：午後2時～午後3時

日程：毎月第3木曜日 定期開催(3か月間の予定は8月16日/9月20日/10月18日)

内容：参加者自身がPRしたい情報やネタのチラシなどをお持ちください。もちろん無くても参加大歓迎。

○軽井沢中部小学校コミュニティスクールボランティアの取り組み○

軽井沢中部小学校では、信州型コミュニティスクールの一環で、学校の空き教室を使用したボランティアグループと児童たちの交流の場を作っています。軽井沢お手玉の会の定例会を学校で行う形式で始まり、徐々にその取り組みの輪が広がって行きます。以下に、軽井沢お手玉の会代表北村さんのお話を掲載します。

学校教育を地域住民とともに創り上げていくコミュニティスクールを推進する中部小学校で、軽井沢お手玉の会の定例会を開いています。7月はランチルームで開催。定例会ではお手玉遊びの学習や演舞を練習します。この日はたまたま5年生の家庭科の授業と一緒に、「裁縫」の学習でしたので、裁縫が得意なメンバーがちょっとお手伝い。2時間目休みの時間には児童たち30人ほどが自然と集まってきてお手玉遊びで交流ができました。

学校の空き教室での定例会は、私たちも児童たちも一緒に楽しむことのできる空間となっています。

ボランティアグループも「学校」というフィールドは一つの活動の場。双方の思いや目的が合致して「子どもたち育ちのために」という共通理念を育んでいけると良いですね。

【募集】託児ボランティア

期 日 10月1日(月) 9:00~13:00
会 場 風越総合体育館内
内 容 町内保育園保護者連合会スポーツ大会時の
託児活動です(活動者の保険は社協で加入します)

【募集】傾聴ボランティア

地域の高齢者宅を直接訪問してお話を聴く活動です
資格や経験は問いませんのでお気軽にご連絡を。

【募集】趣味特技ボランティア

ご自分の趣味や生きがいを通じたボランティア活動
をしてみませんか?詳しくはボランティアセンター
まで。(例:ギター/けん玉/スポーツ等)

【募集】軽井沢オレンジキッズケアラボサポーター

重度心身障害児とその家族が軽井沢町で滞る際の
サポートをしてみませんか?未経験でも大歓迎。
医療スタッフが常駐していますので、対象者と一緒
に夏休みを楽しんでくれるボランティアさんを募集
します。問い合わせはボランティアセンターまで。

【募集】地域活動支援センター作業ボランティア

障がいを持つ皆さんと果物等の加工作業を一緒にし
ませんか?作業は主に午前中に行います。短時間で
も受け入れしていますので、気軽にご参加ください。

【広報】夏場限定の腹話術師が軽井沢に滞在中!幅広い
話題でコミカルに演じていきます。公演希望者は
ボランティアセンターまで。

…誰でも安心して活動するために…

《ボランティア活動保険に加入しましょう!》

平成30年4月1日~平成31年3月31日

*掛金 Aタイプ 350円

*手続き方法

・ボランティア団体

⇒『ボランティア活動保険加入申込書』

『保険加入者名簿』(団体独自のもので可)

以上2点の書類に掛金を添えてボランティアセンター
までお持ち下さい(ボランティア団体の場合は加入数
15名分までを社協で負担します)。

・個人ボランティア

⇒ボランティア登録票を提出で、加入となります。

手続き及び掛金負担は社協で行います。

ボランティア活動費助成事業審査会を開催します

今年度の助成事業審査会は下記の通りですので、希望
する団体は期日までに申請をお願いします。

記

審査会:平成30年9月14日(金)

会 場:木もれ陽の里 会議室1

時 間:14:00~15:30

対 象:平成30年度ボランティアセンター登録団体

申込締切:8月20日(月)まで

日頃の暮らしに「安心」をお届け!社会福祉協議会の取り組み紹介

(広告)

社会福祉協議会では、少子高齢化(同居率の低下)、人口減少社会(ライフスタイルの変化による単身世帯等の増加)等の地域課題に対応すべく、社会福祉協議会の持つ様々なネットワークを活用した事業を展開しています。

【安心ほっと配食便】 食は命を救う!

65歳以上の一人暮らしをされている高齢者及び高齢者のみの世帯

障がいがある方(本人が対象)

昼食と夕食を1日2回365日、年中無休で配達!

1食あたり500円(20枚綴のチケットを購入すると1食450円)

特色は、ヘルパー有資格者が「安否確認」を兼ねた配達を行い、異常の早期発見・緊急時の対応もできる!

特に、高齢のご両親等を軽井沢に残して、離れて暮らす働き盛り世代の皆さんからも好評を頂いています!

(次回は9月に発行予定です)